

授業と評価の年間計画

教 科	芸術	科 目	美術Ⅱ	
履修条件 対象生徒	選択 普通科 2年			
学習目標	美術Ⅰの創作活動をさらに深め、美的体験を豊かにして、表現や鑑賞の能力を伸ばすとともに、美術を愛好する心情を身に付ける。			
学習方法	<p>【授業】 美術Ⅱにおいては、美術Ⅰの学習を基に、創作の喜びや完成の達成感を広く味わうことを心がけている。また学校図書館を活用し、幅広く情報収集することにより表現・鑑賞の活動を充実させる。各単元の初めには、単元に関する著名な作家の作品を鑑賞し、その表現や精神性を学習する。西洋美術史の基礎的事項も学習する。</p> <p>【家庭、補習・その他】 授業時間内で完成できる課題がほとんどであるが、期限に間に合わない場合は放課後を利用して作品を完成させる。</p>			
学習計画 と ねらい	1 1学期 (1)期末考査まで ア 詩画・俳画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在抱えている心情を素直に言語化し、表現形式を選択し、創造的で心豊かな表現の構想を練ること。</li> <li>・言葉の「余韻」と絵画における「余白」を掛け合わせることを意識して取り組む。</li> </ul>		
	2 2学期 (1)期末考査まで ア 七宝焼き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然や素材、身近な生活や自己の思いなどから心豊かな発想をする。</li> <li>・制作意図を理解し、意図に応じて材料や用具を活用する。</li> </ul>		
	3 3学期 (1)学年末考査まで ア シルクスクリーン版画による Tシャツのプリントのデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルクスクリーン版画の基本的な技法を理解し、その特性を生かし、「着る」ことを意識したデザインに取り組む。</li> <li>・カッターナイフやアイロンなど、用具の使用法を理解し、安全かつ質の高い制作活動に取り組む。</li> </ul>		
評価規準	美術への 関心・意欲・態度	発想や構想の 能力	創造的な技能	鑑賞の能力
	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	「美術への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」の観点別評価規準をもとに、授業に対する取組や作品などを総合的に判断して評価する。			
そ の 他	夏休みの課題として、全員「人権絵手紙」の制作を行う。			